

# 第 75 次千葉県教育研究集会

## レポートの作成について

### 1 規 格

(1) 規 格 A 4 判 (縦 297 mm×横 210 mm)

(2) 書 式 全分科会とも、横書き (左綴じ) とします。  
余白は、上 20mm、下・左右 25mm です。

(3) 文字の大きさと字数

**文字の大きさは、10 ポイント～10.5 ポイント**

1 ページの字数は、1,680 字 (42 文字×40 行) 以内。

**表紙を含めて 11 ページ以内に収めてください。**

**表紙はすべて同じ形式 2 (1) 下記参照**

※ただし、上記ページ数に収まらない場合のみ、「子どもの作品・  
図表・写真等」を「資料」(20 ページ以内) とすることができます。  
その場合は、本文部分の後ろに、色上質紙等を 1 枚はさ  
んで、一緒に綴じてください。はさむ色上質紙等は、20 ページ  
に含みません。

※全国教研に選出されたレポートは、word で提出いただきます。

### 2 製 本

(1) 表 紙

整理の都合上、下記事項を記載してください。

※「第 75 次千葉県教育研究集会 レポート表紙・記載例」を参照

(テンプレートデータをご活用ください。)

① 「第 75 次千葉県教育研究集会」… 左上に記載

② 「分科(散)会名」 左上に記載(参照:分科会(散)会名一覧)

③ 「支部番号」…………… 右上に記載(参照:支部番号一覧)

④ 「研究テーマ (サブテーマ)」…… 左上に記載

⑤ 「レポート内容」…………… 実践の内容が、1 枚でわかるよう  
に記載する。

⑥ 「分科会番号」 左下に記載(参照:分科(散)会番号一覧)

⑦ 「支部名・分会名・名前」 右下に記載

**※名前は、「提案者」「共同提案者」の順 (上下) に記載すること。**

**※全国教研に選出された場合、ここに記載のある方に依頼をかけます。**

## 《支部番号》

千葉市	1	船橋	2	市川市	3	松戸市	4	東葛	6
印旛	7	香取	8	東総	9	山武	10	長生	11
夷隅	12	安房	13	君津	14	市原市	15		

## 《分科(散)会名 & 分科(散)会番号》

分科(散)会名	分科(散)会番号	分科(散)会名	分科(散)会番号
国語教育(言語活動と言語の教育)	1-1	自治的諸活動と生活指導(小学校)	10-1
国語教育(作文教育)	1-2	自治的諸活動と生活指導(中学校)	10-2
国語教育(文学教育)	1-3	幼年期の教育と保育問題	11
国語教育(書写教育)	1-4	人権教育	12
外国語教育(小学校)	2-1	特別支援教育	13
外国語教育(中学校)	2-2	両性の自立と平等をめざす教育	14
社会科教育(小学校)	3-1	環境問題と教育	15
社会科教育(中学校)	3-2	平和、国際連帯の教育	16
数学教育(小学校)	4-1	情報化社会と教育・文化活動	17
数学教育(中学校)	4-2	選抜制度と進路保障・キャリア教育	18
理科教育(小学校)	5-1	民主的学校づくり	19
理科教育(中学校)	5-2	教育条件整備の運動	20
美術教育	6	地域との連携	21
音楽教育	7	生活科・総合学習	22
技術・家庭科教育(技術教育)	8-1	教育課程	23
技術・家庭科教育(家庭科教育)	8-2	道徳	24
保健・体育(保健)	9-1	食教育	25
保健・体育(体育)	9-2		

### 【印刷の留意事項】

- ① ホチキスで、2カ所綴じて下さい。
- ② 両面印刷、袋とじ印刷、いずれでも結構です。
- ③ 図表や作文のコピー等は鮮明に印刷してください。

### 3 レポート作成上の留意点について

※全国教研レポートに選出された場合は特に、遵守していただきます。

#### (1) 提案レポートを作成する際の表記・表現について

- ① 文章は「常用漢字」「新かなづかい」を用い、「である」調で書くこと。
- ② 「支会」は「支部」とすること。
- ③ 年号は西暦を基本とすること。元号が必要な場合は( )書きで入れること。  
[例] 2025年(令和7年)
- ④ 差別用語・差別表現については、特段の配慮をすること。  
※人権に配慮し、以下の表現等は記載しない。
  - ・明らかな差別用語(「手短に」「舌足らず」「目くら」等)
  - ・身体表現をつかうもので他の言い回しに変更できるもの。
 例) 「手がかかる」⇒「支援を必要とする」  
 「目をむける」⇒「関心を寄せる」  
 「着目する」⇒「焦点をあてる」  
 「手立て」⇒「てだて」「方策」「アプローチ」など  
 ・肌の色に関するもの
- ⑤ 個人名・住所等、プライバシーに関する記載については十分注意し、個人が特定できないよう配慮すること。

#### <表現>

教師	⇒	教職員、教員	⇒	親・父・母	⇒	保護者
氏名	⇒	名前	⇒	1名、2名	⇒	1人、2人

#### <表記>

子供	➡	子ども	目指す	➡	めざす
友達		友だち	1つ目		1つめ
子ども達		子どもたち	1時間目		1時間め
自分達		自分たち	一人一人		一人ひとり
大人		おとな			

※コロナ ⇒ 感染症、新型コロナウイルス、Covid-19など

- ⑥ 人数の表記を「〇〇名」ではなく「〇〇人」とする。
  - ◆イニシャルの表記はしない。  
\*文章中の個人名は、「A」「B」「C」…とすることが望ましい。
  - \*「A子」「B男」など、性別を連想させる表現はさける。
  - ◆実名を使う場合の人の名前は「さん」づけにする。(実名を使用する場合は許可が必要)

#### (2) 著作権等の確認について

- ① 写真など肖像権を侵害する恐れのあるものは、必ず本人の承諾を得ること。
- ② 子どもの作品(日記、作文等)や保護者の手紙などの掲載に当たっては、本人の承諾を得ること。
- ③ 著作権に関わるものの掲載に当たっては、必ず掲載許可を得ること。
- ④ 引用文については、出典を明記すること(新聞記事についても同様)